

大月町 議会だより

108号
1月臨時会
3月定例会

もくじ

- P 2 1月臨時会
P 4 3月定例会
P 4 当初予算・人事
P 5 補正予算
P 6 条例
P 7 指定管理・議員発議
P 9 委員会報告
P10 予算審議
P12 一般質問
P14 こんにちは

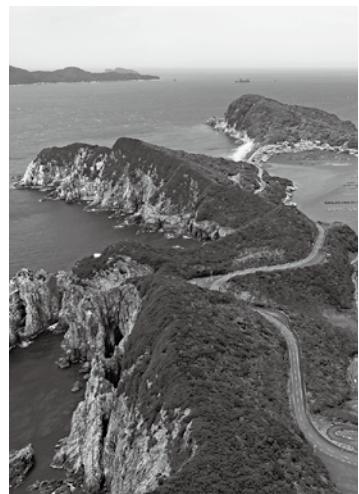
安満地港に入港する船

1月臨時会

◇1月臨時会の概要◇

令和4年1月第1回大月町議会臨時会は1月27日に開催。承認（補正予算専決）2件、契約1件の計3件が提出され全議案を承認・可決した。

表紙写真によせて



四国の最西南端、黒潮に望む断崖絶壁の大堂海岸

専決補正予算（全員承認）

○一般会計 補正増額計 1億6908万円

- ・児童福祉費 4758万円
- コロナ関連一子育て世帯臨時特別支援
給付金他
- 社会福祉費 1億2150万円
- コロナ関連一住民税非課税世帯に対する
臨時特別給付金

契約

（全員賛成）

○大月町長期滞在複合施設改修工事請負契約

- ・契約方法 指名競争入札
- ・契約金額 8360万円
- ・契約相手 大月町弘見1604-1
- 久米建設株式会社
- ・契約期間 契約発効の日から

令和4年6月27日

3月定例会

◇3月定例会の概要◇

令和4年3月第2回大月町議会定例会は3月10日から3月17日までの会期で開催。補正予算9件、当初予算9件、条例8件、人事業3件、指定管理2件、その他4件、議員発議3件の計38件が提出され全議案を承認・可決した。

他に委員会報告1件があり、議員発議として本議会に提出された。

令和4年度当初予算

（全員賛成）

○当初予算の特徴

歳入では自主財源の町税が全歳入の10%に満たず、約44%は地方交付税など国からの交付金や補助金などに依存している状況にある。

事業計画としては、普通河川田代川の測量完了後、用地買収、下流域から工事着手予定。普通建設事業費、災害復旧事業費など17億532万円が計上されている。

道の駅「ふれあいパーク・大月」多機能拠点化は平成30年7月の豪雨災害のため着手を先送りしていたが、計画策定から3カ年が経

過していることや、財政状況の観点から事業実施を凍結し町財政の硬直化を回避することとなつた。

人事

○大月町固定資産評価審査委員

（同意）

任期 令和4年4月1日から3年間



乾
いぬい
氏(安満地)



兼松
かねまつ
照章
てるあき
氏(芳ノ沢)



竹田
たけだ
耕作
こうさく
氏(姫ノ井)

補正予算

〈全員賛成〉

令和3年度 3月補正予算

会計名	補正額	補正後予算
一般会計	△5億926万円	52億7578万円
特別会計	特別養護老人ホーム	△1090万円
	国 员 健 康 保 険	△402万円
	水 道	△2064万円
	介 護 保 険	△3788万円
	漁業集落排水処理事業	△661万円
	後期高齢者医療	△333万円
病院事業会計	△715万円	5億6818万円



返礼品の発送拠点

安原 ふるさと応援寄附金は1億1千万円の減額で2億6千万円になった。
大月町の返礼品に魅力が無いのではないか。

質

答 令和2年度の本町のふるさと納税は4億3千万円程の実績でしたが、返礼品費及び必要経費が納税額の6割を超えるました。その見直しを令和3年4月1日から行い、その結果、ふるさと応援寄附金が減額になつたものと考えます。返礼品の魅力減というよりも値段的なことなのではないかと思います。

返礼品の安定的な数の確保、新たな返礼品の開発、それと、ホームページ等で目を引くような広告サイトなどに注力しながら進めていきたいと考えます。

答 春遠の残土処分場が満杯となり、春遠ダム工事、県道福良安満地線の泊浦・橘浦区間の改良工事や豪雨災害復旧のための新たな残土処分場が喫緊の課題となっています。

姫ノ井側から赤泊に降りる場所の条件が良いとの提案をいただき、姫ノ井と赤泊の地権者と本格的な話し合いを進め、昨年の12月に宿毛土木と赤泊の地区へ説明に行きました。

今年の1月9日の赤泊の総会で、残土処分場を赤泊に設置することは否決され残念な結果になりました。

その理由は、令和3年7月、静岡県熱海市が土砂災害で大きな被害を受けたことで住民が心配し、赤泊地区の上に残土置き場は断るという決議でした。処分場の候補地としては断念せざるを得なくなり予算1億1552万円を減額しました次第です。

浦木 姫ノ井の残土処分場整備事業計画が廃止になったと聞いた。この姫ノ井の残土処分場を決定するに至った経過や、変更になつた理由は。

疑

条例（一部改正）

〈全員賛成〉

質 疑

○大月町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関するもの

【内容】学校運営協議会委員の職名と日額を追加

○町長等の給料及びその他の給与並びに旅費支給に関するもの

【内容】期末手当を年間0・05月分減額

・施行日 公布の日から

○大月町一般職の職員の給与に関するもの

【内容】期末手当

一般職員及び会計年度任用職員は

年間0・15月分減額

再任用職員は

年間0・1月分減額

答 消防団員の処遇改善について、出動報酬の額は1日当たり8千円を標準とするとの標準的な額が消防庁より示され、現状の水害火災の場合1回につき4千円を、現状と国の標準額をもとに検討し、1回につき（4時間を超えたとき）8千円を追加する改定を行うものです。

○大月町共同作業所の設置及び管理条例に関するもの

【内容】資産割を廃止し、その税額を平等割・均等割で分担する。

未就学児の均等割を減額する。

・施行日 令和4年4月1日

○大月町職員の育児休業に関するもの

【内容】勤務環境の整備等に関する条文の追加及び改正

・施行日 令和4年4月1日

○大月町個人情報保護条例に関するもの

【内容】関係法律の改正に伴う改正

・施行期日 令和4年4月1日



出動待機中の大月分署

○大月町消防団員の定数、任免、服務に関するもの

【内容】団員の出動報酬の新設及び報酬額の改定

・施行日 令和4年4月1日

規約

〈全員賛成〉

指定管理

〈全員賛成〉

議員発議

○高知県市町村総合事務組合を組織する地方公
共団体の数の減少及び高知県市町村総合事務
組合規約の変更

○高知県市町村総合事務組合から津野山広域事
務組合が脱会することに伴う財産処分

○高知県市町村総合事務組合から幡多中央環境
施設組合が脱会することに伴う財産処分

○高知県市町村総合事務組合から幡多中央環境
施設組合が脱会することに伴う財産処分

○大月町観光情報発信センター（柏島）
・名 称 認可地縁団体 柏島地区会
・指定期間 令和4年4月1日より
令和7年3月31日まで
・施行日 期末手当を年間0・05月分減額

○ふれあいパーク・大月

・名 称 一般財団法人 大月町ふるさと振興公社
・指定期間 令和4年4月1日より
令和7年3月31日まで
・施行日 公布の日から

○大月町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に
関する条例の一部改正（全員賛成）
【内容】国・県の人事院勧告を考慮し
期末手当を年間0・05月分減額

○ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議
について（全員賛成）
【内容】ロシア軍によるウクライナ侵攻やウク
ライナの主権侵害に抗議し、世界の恒
久の平和の実現に向けロシア軍を即時
に撤退させるよう強く求める。



町民の憩いの広場



○大月町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について（賛成多数）



休会中の本会議場

【名称】 大月町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例
【内容】

①病気等の欠席による報酬の減額

・90日以上の欠席：報酬の30%減額

・180日以上の欠席：報酬の50%減額

・365日以上の欠席：報酬の100%減額

②刑事事件により拘束された場合は、一時支給停止となり、拘束が解除された場合は支給開始となるが支給停止となつた分に関しては保留される。

その後有罪判決となつた場合は一時停止額は不支給となる。

討論

【反対】 浦木 秀雄
この条例案に反対する。理由は3つです。

(1) 本人の意思を最大限に尊重し、個々の多様な状況を勘案し判断すべきで、議員に保障されている権利を自ら制限してはならない。

(2) この条例案は病気休職で1年を過ぎると報酬は0となる。大多数の議会の条例は半額を支給し、その人の生存権を保障し、回復可能性を信じているが、大月町議会はそれに反することになる。この条例を制定している11議会について調査した結果は、1年を過ぎて報酬0は1議会のみで、10議会は半額支給となつてている。

(3) 議員が職責を果たせないという理由で、一部の権利を止めることは、その議員に負託した住民の権利まで奪うことになる。

議員が長期間、町議会を欠席することを余儀なくされた場合、議員報酬や期末手当を辞退・返還することは、公職選挙法に規定されている寄付行為に該当するとされているため禁止されている。議員報酬等の支給等のあり方について規定した法律も制定されていない。議会に長期にわたり出席しなくとも、報酬を受け取れるの

は一般的な感覚では受け入れられない。町民の声の代弁者である議員は、その声を政策としている。特別委員会の開催の中での各委員がこの減額案を持ち帰り町民の声を聞くようにした時、1年間も議会に出席できない場合はほとんどの町民が100%減額と答えている。

1年間も議会に出席できない場合はほとんどの町民が100%減額と答えており、この条例に賛成する。

【賛成】 安岡 邦彦

長期欠席あるいは刑事事件に関わった場合の報酬等の減額、一時差し止めは約十数時間にわたり審議してきた。議員には会議等に出席できず職責を果たせない場合、段階的に報酬を減額することによって議員辞職を防ぐことができる。

また、本人が意思を表明できない場合は、家族がその状況を届け出る定めもしている。そして、1年を過ぎれば報酬等が100%減額となることで、議員としての地位にいづらくなるのを防ぎ、結果として身分保障に繋がる。

よって、この条例案には賛成する。

《反対者》 浦木秀雄

《賛成者》 安岡邦彦 久米里志 依岡一生

山本恒和 安原明彦 中田 嶽
野村満久

委員会報告

《大月町議会議員に関する条例の見直し特別委員会》

議員発議で条例制定へ

1・調査事件

「大月町議会議員に関する条例の見直し」について

2・調査の目的

病気等のために長期にわたり議員活動ができない場合についての規定は、議員活動のあり方に深く関わりがあり、現行の規定のままでは十分な対応ができないことから調査していくこととした。

3・調査の結果提言（要旨）

疾病その他の理由により長期間町議会の会議等を欠席した議員が議員報酬や期末手当を辞退または返納することは、公職選挙法に規定される寄付行為に該当するため禁止されている。また、議員報酬の減額その他のあり方等についての規定がないため、長期欠席が発生した際には議員報酬は支払い続けられることとなる。議員報酬とは活動に対する対価であり本会議や常任委員会等、議会活動を通じて議員としての職責を果たせることを踏まえれば、長期欠席した議員に係る報酬の減額等の措置は必要ではないかと考える。

また、刑事事件等で身柄を拘束された状態で議会等へ出席できない場合の支給停止も含め、別紙の条例を提案する。

以上、

当委員会報告に関しては本会議に議案として提出され、賛成多数により可決された。

（条例概要及び議会討論は右ページに掲載）

次回定例会は**6月**の予定です。

傍聴・録音放送のお問い合わせは議会事務局までお願いします。

（電話：0880-73-1682）

予算審査全員協議会

商業・観光



チャレンジショップ

【安岡】大月町商店街等振興計画推進事業費補助金493万円の内容は。

【まちづくり推進課】弘見商店街の賑わいを取り戻すため商店街の店舗を改装する補助金。チャレンジショップ運営助成として2店舗を最長1年間貸し出しするものです。

【浦木】地域おこし協力隊活動支援業務委託料の1200万円の内容は。



春先の櫻西園地

【安岡】大月町商店街等振興計画推進事業費補助金493万円の内

【まちづくり推進課】弘見商店街の賑わいを取り戻すため商店街の店舗を改装する補助金。チャレンジショップ運営助成として2店舗を最長1年間貸し出しするものです。

【安原】園芸用ハウス整備事業費補助金(県単)

【中田】森林環境譲与税は令和4年度の歳入で1300万円程計上されていますが、その活用方法は。

商業・観光

【山本】長期滞在型施設(旧小才角小学校校舎)に関する収支内訳と求められる効果は。

【まちづくり推進課】弘見商店街の賑わいを取り戻すため商店街の店舗を改装する補助金。チャレンジショップ運営助成として2店舗を最長1年間貸し出しするものです。

【安原】園芸用ハウス整備事業費補助金(県単)

【中田】森林環境譲与税は令和4年度の歳入で1300万円程計上されていますが、その活用方法は。

産業振興

【谷】水産業総合支援事業費322万円の使途は。

【産業振興課】①宿毛市と共同で、すくも湾漁協の魚体選別機の整備に対する支援。②漁村の活性化を目的として、櫻浦漁協の作業場や倉庫、漁民のコミュニティの場としての食堂や日用品販売ができる空間、移住者も利用できる居住室(4室)等の整備に対する支援です。

【産業振興課】他人が所有していた園芸用ハウス15アールを移設・整備する支援です。10アール当たり550万円が補助上限で、県、町がそれぞれ1/4支援するもので、栽培品目はシントウです。

【産業振興課】森林プランナー育成事業費補助金、林業研修支援事業費補助金、自伐型林業支援事業費補助金などの6事業です。

【産業振興課】他人が所有していた園芸用ハウス15アールを移設・整備する支援です。10アール当たり550万円が補助上限で、県、町がそれぞれ1/4支援するもので、栽培品目はシントウです。

【産業振興課】森林プランナー育成事業費補助金、林業研修支援事業費補助金、自伐型林業支援事業費補助金などの6事業です。

教 育



生徒用のタブレット

【安岡】児童・生徒1人1台のタブレットが貸与されるが、今年度のギガスクール関連費用は。

【教育委員会】事務局 229万円、小学校 427万円、中学校 280万円、合計936万円です。

主なものとして、①公立学校情報機器整備 消耗品、②ギガスクーリング、③デジタル教材ライセンス料、④教務委託料、⑤電子黒板等の購入料が含まれます。

【浦木】大月町遍路道測量設計委託料186万円と大月町遍路道石造物調査委託料89万円

はどのような内容か。

【教育委員会】四国遍路八十八カ所の番外遍

世界遺産登録に向けて大浦から月山神社間の発掘調査するものです。

四国4県で進めていてストーリー性が要求されています。文化庁の予算を活用して、景観を含め道しるべなどの石造物を発掘調査するものです。次年度以降は月山神社から赤泊間を申請する予定です。

【総務課】事業内容は

生 活・環 境



マイナンバーカードによる証明書などのコンビニ発行システムです

が、住基関連事業としてこの事業で申請できるように取組んでいます。

実現できれば、土曜日・日祭日や夜間（6時～23時）でも住民票や災害の罹災証明などをコンビニ（他府県の各コンビニ）で取得で

きるようになります。

しかし、マイナンバーカードの所有者で、カードに有効な電子証明書が搭載されている

方になります。

【谷】新型コロナワイルス感染症対策事業被災者支援システム導入事業1289万円は。

【安岡】消防費の救急安心センター事業負担金16万円の内容は。

【総務課・消防係】県下統一事業で救急車の利用に関する問い合わせサービスの市町村の負担金です。住民が「#7119」をダイヤル

すると、医師や看護師が救急車の適正な利用を指導してくれます。

（午前6時30分から午後11時まで）

【山本】衛生費の跡地利用検討資料作成業務委託料185万円の内容は。

【建設環境課】馬路の清掃センターの煙突が崩壊する危険性があり、以前から取り壊しすることを考えいました。この施設取り壊しには多額の費用が掛かるため、国の補助を得るために跡地の有効利用方法を検討してその資

料を作成する費用です

【浦木】居宅介護における課題点は。

【保健介護課】高齢者数の変化はあまり見られませんが、独居者が多くなっています。支援者が少なくなり、家族でのサポートも少な

くなっています。また、要支援からではなく要介護からの申請者が多くなっている状況です。

介護人材が不足している中、元気な高齢者づくりのため、地域の人たちの協力により共存を考えていかなければならぬと思います。

【依岡】病院経営の収支と今後の方向は。

【大月病院】病院運営全体としては、町人口の減少と相まって入院、外来とも患者数・

収益とも減少傾向にあります。收支状況としては、全国的にも過疎地域における公立病院は医業収支のみで黒字化することはかなり難しく、当院も病院運営にかかる地方交付税の法定繰入金加算により経常収支の黒字化を確保しております。

福 祉・医 療

【安岡】消防費の救急安心センター事業負担金16万円の内容は。

【浦木】居宅介護における課題点は。

【保健介護課】高齢者数の変化はあまり見られませんが、独居者が多くなっています。支援者が少なくなり、家族でのサポートも少な

くなっています。また、要支援からではなく要介護からの申請者が多くなっている状況です。

介護人材が不足している中、元気な高齢者づくりのため、地域の人たちの協力により共存を考えていかなければならぬと思います。

【依岡】病院経営の収支と今後の方向は。

【大月病院】病院運営全体としては、町人口の減少と相まって入院、外来とも患者数・

収益とも減少傾向にあります。收支状況としては、全国的にも過疎地域における公立病院は医業収支のみで黒字化することはかなり難しく、当院も病院運営にかかる地方交付税の法定繰入金加算により経常収支の黒字化を確保しております。

振興計画

人づくり、地域づくりの取り組みは

後継者や担い手の掘り起こし／町長



依岡 一生 議員

岡田町長 各分野の施策において後継者や担い手の掘り起こし、育成を念頭において取り組みます。行政職員が率先し、民間意識を学び、町民に還元するためのリーダー育成にも取り組んでいきます。

久松まちづくり推進課 長 限定的ではあります、持続可能な集落を目指す計画づくりを地域の皆さんと取り組みます。また、姫ノ井地区に設立した集落活動センター姫の里の活性化にも取り組みます。

ば、人づくり、地域づくりは、どの分野でも、計画や取り組みがなけれ
るが、具体的な計画はあるか。



人づくり、地域づくり

岡田町長 本町の農業組織が必要なのか、新たに農業公社を立ち上げるために、農業公社のようないくても、その他の方法で、農業振興が図れるのかを引き続き検討していきながら、総合的に判断したいと考えております。

岡田町長 幅多地域農連携協議会を、どのように支援し、連携を図り取り組んでいくのか。

岡田町長 幅多地域農連携協議会の構成メンバーに本町も入っていますので、活動や指導を受けながら取り組んでいきます。

久松まちづくり推進課 長 新谷産業振興課長 協議会において、幅多地域全体の情報共有を図り、障害者等と農業者とのマッチングの体制を進めて行けるよう連携し、先進地の取組みも参考にしたいと考えています。

コミュニティ・スクール

今後の取り組みは

4月に設置しスタートする／教育長

伊与田教育長 学校運営協議会は地方教育行政の法律に基づき、4月からスタートし、学校と保護者、地域の皆さんと共に知恵を出し合い、一緒に協働しながら、地域と共にある学校づくりを進めることを目的としています。地域が学校運営に参画し、地域に支えられ郷土愛に満ちた特色ある学校づくりを進めます。

クール（学校運営協議会）の目的と今後の取り組みは。



学校・家庭・地域の連携

農業公社と農福連携は

総合的判断で／町長

農業振興

第7次総合振興計画の推進テーマである

人づくり、地域づくりは、どの分野でも、計画や取り組みがなけれ
るが、具体的な計画はあるか。

岡田町長 中山間複合経営拠点）を再度考え、集落宮農団体や、集落活動センターなどと連携を図り早急に取り組むべきではないか。

岡田町長 幅多地域農連携協議会を、どのように支援し、連携を図り取り組んでいくのか。

岡田町長 幅多地域農連携協議会の構成メンバーに本町も入っていますので、活動や指導を受けながら取り組んでいきます。



浦木 秀雄 議員

2020年、国は各自治体に感染症対策の観点から「地域防災計画」の見直しを求めよう見直しをおこなつたのか。

岡田町長 地域防災計画への反映、見直しには至っていませんが、来年度の見直しの際に、その内容を盛り込むことができるよう検討していきたい、と考えています。

切石原工区は6・6キロ。工事は下切側、石原側両方から進めています。今年の夏頃、下切工区の一部740m、来年、亀ノ川工区0・9キロが供用開始予定です。一年でも早く道路が完成するよう努力します。

2020年、国は各自治体に感染症対策の観点から「地域防災計画」の見直しをおこなつたのか。

岡田町長 避難場所は何力所になつたのか。

冨田総務課長 弘見体育館、大月小学校体育館と校舎、大月中学校体育館と校舎、姫ノ井体育館、東部体育館の7か所です。

岡田町長 命の道である三原に抜ける広域道路の進捗状況は。

岡田町長 宿毛三原間8・5キロのうち、広野工区1キロが完了。進捗率は11・8%です。下

次産業振興

ナス農家に燃油代補助金を

国、県の制度活用で／町長

命の道の進捗状況は

11・8パーセントです／町長



開通している下切トンネル

ジエンダーレス制服へ

検討していきたい／教育長

大月中学校は、男子は学生服、女子はスカートとブレザーとい

うように今までの固定観念にとらわれた制服になつてゐる。性的少数者への配慮、人権を守る、本人の意思の尊重、機能性、防寒性

の観点から、ジエンダーレス制服へ移行する

いが。

伊与田教育長 校則作成は校長の権限ですが、学校に任せるだけではなく、教育長としての意見を述べさせてもらう

機会を持つて検討していきたい。また、学校運営も、何が子どもたちにとって充実したも

のになるか、子どもたち目線で意見交換していきたい、と考えています。

岡田町長 ナス農家は、①経営の圧迫②価格の急激な下落③燃油の急激な高騰④寒さのため収穫が半減して苦しんでいる。

ナス農家の苦境を救うため、大月町独自の燃油代補助金を出すべきではないか。

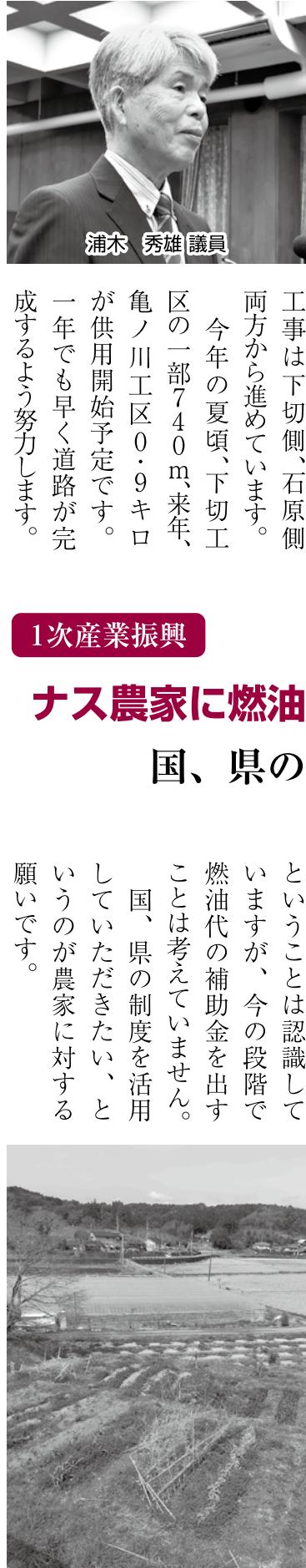
岡田町長 非常に切実とということは認識していますが、今の段階で燃油代の補助金を出すことは考えていません。

国、県の制度を活用していただきたい、というのが農家に対する願いです。

岡田町長 非常に切実とということは認識していますが、今の段階で燃油代の補助金を出すべきではないか。



燃油高騰で苦しむナス農家



こんにちは

地方から発信

としゆき はるみ
中野 利幸さん・陽美さん(橘浦)



仲良し夫婦



転機

お婆ちゃんと一緒に作っていたきびなごケンピが、高知県の地域アクションプランに採択され生産の機械化が実現。

「生産量が五倍以上になつた」と話していました。

高知県地場産業奨励賞をいただきました。

マグロのホルモン
カレーが、昨年の
『うまいもの百選』
に選ばれました。



議会広報常任委員会

委員長 山本 恒和
副委員長 浦木 秀雄
委員 依岡 一生
委員 安原 明彦
委員 中田 巖

(取材 安原明彦)

(依岡一生)

歴史

「親父が亡くなつて」と話はじめました。

親父さんは利幸さんが

中学生のころ養殖と餌屋、八重丸水産(有)を始めたそうです。

父が亡くなった後、乾物を作り高知市の日曜市での販売をするようになりました。

目標

「地元のうまい物を、日本中に通用する商品にして、大月町から情報発信していきたい」と力強く語っていました。

編集後記

新型コロナもまだ収束には至りませんが、感染対策をしながらも、一日も早く収束を願うばかりです。

私たち議会広報常任委員会は町民の皆さんに、議員活動をわかりやすくお知らせをするために、委員全員で知恵を出し合って奮闘しています。今後も議会だよりを宣しくお願い致します。

昨今では、ロシアとウクライナが戦争状態となる悲しくも悲惨な事が起こっています。この非人道的な戦争が一刻も早く終わり、和平が取り戻せるよう願います。